

2013年度第2四半期  
決算説明資料

2013年10月31日  
旭化成株式会社

## 1. 2013年度上期実績

主要決算数値 P4～P5

連結損益計算書 P6

金融収支・有利子負債残高 P7

特別損益 P8

連結貸借対照表 P9

連結キャッシュ・フロー計算書 P10

設備投資額、減価償却費、研究開発費

セグメント別売上高・営業利益 P11～P14

## 2. 2013年度業績予想

当期の業績予想 P16

セグメント別売上高・営業利益 P17～P18

## 3. 参考資料

連結包括利益計算書 P20

セグメント別業績推移 P21～22

セグメント別設備投資額、  
減価償却費、研究開発費 P23

設備投資件名 P24

セグメント別概況 P25～37

# 1. 2013年度上期実績

# 主要決算数値(1)

(億円)

	12年度上期	13年度上期		対前年同期 (b-a)		対従来予想 (b-c)	
	a	実績 b	従来予想*1 c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	7,875	9,190	9,200	1,315	16.7%	-10	-0.1%
営業利益	383	743	650	360	94.0%	93	14.3%
経常利益	359	729	610	370	103.2%	119	19.5%
四半期純利益	206	466	380	260	126.3%	86	22.8%

\*1 2013年8月時点の予想

	13/3月末	13/9月末	増減
	a	b	b-a
総資産	18,002	18,523	521
自己資本	8,121	8,721	600
有利子負債残高	3,814	3,604	-210
D/Eレシオ	0.47	0.41	-0.06

## 主要決算数値(2)

	12年度上期	13年度上期
一株当たり配当金	7 円	7 円
一株当たり純利益(EPS)	14.75 円	33.38 円
一株当たり純資産(BPS)	506.09 円	624.00 円

### <連結対象範囲>

連結子会社数	124	131
持分法適用会社数	45	41

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	55,200	64,700
為替レート(相場平均:¥/US\$)	79	99

期末人員	28,433 人	29,210 人
------	----------	----------

# 連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	12年度上期	13年度上期
売上高	100.0% 7,875	100.0% 9,190
売上原価	74.3% 5,852	72.4% 6,658
売上総利益	25.7% 2,023	27.6% 2,532
販管費	20.8% 1,640	19.5% 1,789
営業利益	4.9% 383	8.1% 743
営業外損益	-24	-14
(内、金融収支)	(7)	(6)
(内、持分法投資損益)	(0)	(-18)
(内、為替差損)	(-17)	(-3)
経常利益	4.6% 359	7.9% 729
特別損益	-31	-16
税前利益	4.2% 328	7.8% 713
法人税等	-118	-241
少数株主損益	-4	-5
四半期純利益	2.6% 206	5.1% 466

増減額	増減率
1,315	16.7%
806	13.8%
509	25.2%
149	9.1%
360	94.0%
10	
(-1)	
(-18)	
(14)	
370	103.2%
14	
385	117.3%
-124	
-1	
260	126.3%

# 金融収支・有利子負債残高

## (1) 金融収支

(億円)

	12年度上期	13年度上期	増減
支払利息	-16	-17	-2
受取利息	8	6	-2
受取配当金	16	18	3
その他	-0	-0	-0
合 計	7	6	-1

## (2) 有利子負債残高

(億円)

	12/9月末	13/3月末	13/9月末	13/3比増減
短期借入金	1,105	1,130	1,166	36
コマーシャル・ペーパー	1,170	700	500	-200
長期借入金	1,370	1,469	1,435	-34
社債	450	450	450	-
リース債務	73	65	53	-12
合 計	4,169	3,814	3,604	-210

# 特別損益

(億円)

	12年度上期	13年度上期	増減
投資有価証券売却益	-	3	3
固定資産売却益	0	15	14
特別利益	0	18	18
投資有価証券評価損	1	6	5
固定資産処分損	16	14	-2
減損損失	5	-	-5
事業構造改善費用	10	14	5
特別損失	31	34	3
特別損益	-31	-16	14

# 連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	13/3月末	13/9月末	増減		13/3月末	13/9月末	増減
流動資産	8,195	8,464	269	負債	9,757	9,676	-81
現金及び預金	1,095	1,124	29	流動負債	6,029	5,972	-57
受取手形及び売掛金	3,062	3,045	-17	固定負債	3,729	3,704	-24
棚卸資産	3,097	3,385	288	純資産	8,245	8,847	603
その他	941	910	-31	株主資本	7,339	7,707	368
固定資産	9,807	10,059	252	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,616	4,733	117	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	2,554	2,564	10	利益剰余金	5,536	5,904	369
投資その他の資産	2,637	2,762	125	自己株式	-24	-25	-1
				その他の包括利益累計額	782	1,013	232
				少数株主持分	124	127	3
資産合計	18,002	18,523	521	負債純資産合計	18,002	18,523	521

# 連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

AsahiKASEI

## (1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	12年度上期	13年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	299	874
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-2,286	-502
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-1,987	372
財務活動によるキャッシュ・フロー④	2,214	-347
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-57	17
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	171	42

現金及び現金同等物の期首残高⑦	964	1,040
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	1	0
関係会社の報告期間変更に伴う増減額⑨	-53	-
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧+⑨)	1,082	1,082

## (2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	12上	12年度	13上	13年度予
設備投資額(有形)	464	923	357	845
設備投資額(無形)	85	215	44	130
設備投資額計	549	1,138	401	975
減価償却費(有形と無形の合計)	374	800	412	895
減価償却費(のれん償却額)	32	70	44	
減価償却費	406	870	456	
研究開発費	351	711	345	720

# セグメント\*<sup>1</sup>別売上高・営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益			13/上従来予想* <sup>2</sup>	
	12年度上期	13年度上期	増減	12年度上期	13年度上期	増減	売上高	営業利益
ケミカル	3,323	3,970	647	146	232	86	3,980	210
繊維	539	598	59	17	44	27	590	35
住宅	2,130	2,384	253	188	265	77	2,390	265
建材	248	278	30	16	31	15	280	25
エレクトロニクス	669	747	78	0	93	93	740	70
医薬・医療	648	758	110	75	164	89	760	140
クリティカルケア* <sup>3</sup>	229	375	146	-11	-20	-9	380	-20
その他	89	80	-9	12	8	-4	80	5
消去又は全社	-	-	-	-60	-73	-14	-	-80
合計	7,875	9,190	1,315	383	743	360	9,200	650

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2013年8月時点の予想

\*3 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

# セグメント\*1別海外売上高

(億円)

	12年度上期			13年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
ケミカル	3,323	1,387	41.7%	3,970	1,845	46.5%	458	33.1%
繊維	539	183	34.0%	598	234	39.1%	51	27.7%
住宅	2,130	-	-	2,384	-	-	-	-
建材	248	-	-	278	-	-	-	-
エレクトロニクス	669	363	54.2%	747	473	63.3%	110	30.3%
医薬・医療	648	137	21.1%	758	179	23.6%	42	30.6%
クリティカルケア*2	229	228	99.6%	375	373	99.4%	145	63.7%
その他	89	6	6.7%	80	3	4.1%	-3	-44.5%
合計	7,875	2,303	29.2%	9,190	3,107	33.8%	803	34.9%
東アジア地域*3への売上高		1,369	17.4%		1,777	19.3%	408	29.8%
(内、中国への売上高)		740	9.4%		976	10.6%	235	31.8%

<参考>

住宅・建材を除いた売上高            5,497      2,303      41.9%      6,528      3,107      47.6%

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

\*3 中国、韓国、台湾

# セグメント<sup>\*1</sup>別売上高・営業利益増減要因(1) AsahiKASEI

(億円)

		12年度上期	13年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
ケミカル	売上高	3,323	3,970	647	366	268	273	13	-
	営業利益	146	232	86	12			-	-194
繊維	売上高	539	598	59	38	38	37	-16	-
	営業利益	17	44	27	5			-	-16
住宅	売上高	2,130	2,384	253	240	3	-	10	-
	営業利益	188	265	77	83			-	-10
建材	売上高	248	278	30	28	2	-	-	-
	営業利益	16	31	15	7			-	5
エレクトロニクス	売上高	669	747	78	46	32	93	-	-
	営業利益	0	93	93	18			-	44

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

# セグメント\*1別売上高・営業利益増減要因(2) AsahiKASEI

(億円)

		12年度上期	13年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	648	758	110	74	36	34	-	-
	営業利益	75	164	89	82			-	-29
クリティカルケア*2	売上高	229	375	146	28	9	0	110	-
	営業損失	-11	-20	-9	23			-	-41
その他	売上高	89	80	-9	-9	-	-	-	-
	営業利益	12	8	-4	-1			-	-3
消去又は全社	営業損失	-60	-73	-14	-	-	-	-	-14
合 計	売上高	7,875	9,190	1,315	811	387	437	117	-
	営業利益	383	743	360	229			-	-256

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

## 2. 2013年度業績予想

# 当期の業績予想

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度			増減 b-a	13年度 当初計画*1 c	増減 b-c
	上	下	計a	上実績	下予想	計b			
売上高	7,875	8,791	16,666	9,190	9,850	19,040	2,374	18,910	130
営業利益	383	537	920	743	707	1,450	530	1,300	150
経常利益	359	593	951	729	701	1,430	479	1,300	130
当期純利益	206	331	537	466	394	860	323	770	90

\*1 2013年5月時点の予想

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	55,200	59,800	57,500	64,700	67,000	65,850	8,350	62,000	3,850
為替レート(相場平均:¥/US\$)	79	87	83	99	98	98	15	95	3

	12年度	13年度
1株当たり年間配当金	14円	14円 (予定)
配当性向	36.4%	22.8%

# セグメント\*1別売上高

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度			増減 b-a	13年度当初計画*2			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
ケミカル	3,323	3,523	6,846	3,970	4,030	8,000	1,154	3,980	4,020	8,000	-10	10	-
繊維	539	557	1,096	598	602	1,200	104	580	620	1,200	18	-18	-
住宅	2,130	2,731	4,862	2,384	2,936	5,320	458	2,390	2,870	5,260	-6	66	60
建材	248	267	515	278	292	570	55	280	310	590	-2	-18	-20
エレクトロニクス	669	642	1,311	747	743	1,490	179	700	750	1,450	47	-7	40
医薬・医療	648	686	1,335	758	742	1,500	165	730	720	1,450	28	22	50
クリティカルケア*3	229	293	521	375	405	780	259	370	400	770	5	5	10
その他	89	91	180	80	100	180	-0	90	100	190	-10	-0	-10
合 計	7,875	8,791	16,666	9,190	9,850	19,040	2,374	9,120	9,790	18,910	70	60	130

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2013年5月時点の予想

\*3 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

# セグメント<sup>\*1</sup>別営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度			増減 b-a	13年度当初計画 <sup>*2</sup>			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
ケミカル	146	84	229	232	198	430	201	210	220	430	22	-22	-
繊維	17	23	40	44	41	85	45	30	40	70	14	1	15
住宅	188	354	543	265	335	600	57	265	335	600	0	-	0
建材	16	24	40	31	29	60	20	25	30	55	6	-1	5
エレクトロニクス	0	28	28	93	67	160	132	40	60	100	53	7	60
医薬・医療	75	85	159	164	116	280	121	105	100	205	59	16	75
クリティカルケア <sup>*3</sup>	-11	-26	-37	-20	-15	-35	2	-20	-20	-40	-0	5	5
その他	12	10	22	8	7	15	-7	5	10	15	3	-3	-
消去又は全社	-60	-45	-105	-73	-72	-145	-40	-70	-65	-135	-3	-7	-10
合計	383	537	920	743	707	1,450	530	590	710	1,300	153	-3	150

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2013年5月時点の予想

\*3 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

## 3. 参考資料

# 連結包括利益計算書

AsahiKASEI

(億円)

	12年度上期	13年度上期	増減
少数株主損益調整前四半期純利益①	210	472	261
その他有価証券評価差額金	-43	96	139
繰延ヘッジ損益	16	5	-11
為替換算調整勘定	-148	130	278
持分法適用会社に対する持分相当額	-14	2	16
その他の包括利益合計②	-189	233	422
四半期包括利益(①+②)	21	705	683

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	20	698	678
少数株主に係る四半期包括利益	2	7	5

# セグメント\*1別売上高推移

AsahiKASEI

(億円)

	11年度				12年度				13年度		13年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
ケミカル*2	1,779	1,822	1,656	1,545	1,611	1,713	1,690	1,832	1,931	2,039	4,030
繊維	277	284	272	275	263	276	275	283	288	310	602
住宅	792	1,208	1,090	1,430	863	1,267	1,174	1,557	984	1,400	2,936
建材	101	122	128	111	115	132	144	123	131	147	292
エレクトロニクス	398	378	356	329	340	330	332	310	365	382	743
医薬・医療	294	306	307	288	324	324	361	326	383	375	742
クリティカルケア*3	-	-	-	-	91	138	133	160	178	198	405
その他	40	45	44	57	44	45	42	50	40	40	100
合 計	3,680	4,165	3,853	4,035	3,650	4,225	4,151	4,640	4,300	4,890	9,850

控除したナフサ転売取引額

82	96	164	56
----	----	-----	----

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。

\*3 2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示している。(2012年4月27日以降の業績を開示)

# セグメント<sup>\*1</sup>別営業損益推移

AsahiKASEI

(億円)

	11年度				12年度				13年度		13年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
ケミカル	194	147	92	12	43	102	29	55	102	130	198
繊維	14	7	5	5	6	11	13	10	22	22	41
住宅	36	142	109	175	36	152	130	225	66	199	335
建材	2	5	9	1	5	11	17	7	13	17	29
エレクトロニクス	48	22	-5	-2	-4	4	14	14	38	55	67
医薬・医療	26	30	37	-6	47	28	70	15	90	74	116
クリティカルケア <sup>*2</sup>	-	-	-	-	-5	-6	-12	-13	-15	-5	-15
その他	4	8	9	9	8	3	5	6	4	4	7
消去又は全社	-22	-27	-25	-23	-29	-30	-22	-23	-37	-36	-72
合 計	302	335	233	172	108	275	242	294	283	460	707

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示している。(2012年4月27日以降の業績を開示)

# セグメント<sup>\*1</sup>別設備投資額、減価償却費、研究開発費 **AsahiKASEI**

(億円)

	設備投資額			減価償却費 <sup>*2</sup>			研究開発費		
	12年度	13/上	13年度 予想	12年度	13/上	13年度 予想	12年度	13/上	13年度 予想
ケミカル	473	139	370	300	150		159	75	
繊維	68	22	60	61	29		28	14	
住宅	95	38	70	53	28		22	11	
建材	22	19	55	23	10		10	4	
エレクトロニクス	170	57	160	150	65		176	83	
医薬・医療	143	51	100	105	48		200	92	
クリティカルケア	54	48	60	69	49		39	29	
その他	11	6	20	9	5		1	0	
消去又は全社	101	20	80	31	28		75	36	
合 計	1,138	401	975	800	412	895	711	345	720

<参考>

のれん償却額<sup>\*3</sup>      70      44

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 従来の減価償却費はのれん償却額を含む金額で開示していたが、2012年度第2四半期決算発表時より有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

\*3 ZOLL Medical社買収に伴うのれん償却額等

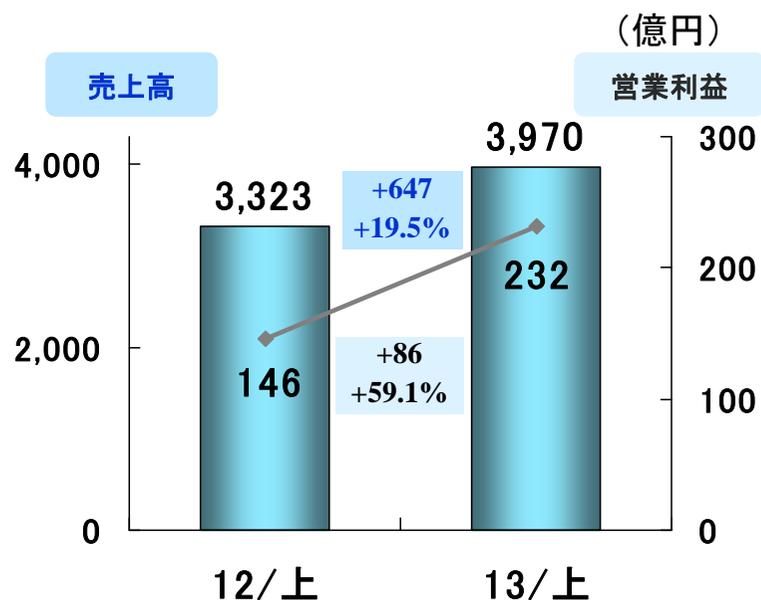
## <13年度上期完工件名>

- ・溶液重合法SBRの製造設備新設  
(11/7~13/4、5万トン/年、シンガポール)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ  
「ハイポア™」の製造設備能力増強  
(13/7、5,000万m<sup>2</sup>/年、日向)

○: 投資額30億円以上

## <13年度上期末時点 工事中件名>

- ・医薬研究センター創薬棟建設  
(12/9~13/10、大仁)
- ・感光性ドライフィルム「サンフォート™」の製造設備  
新設(12/5~13/10、約1.2億m<sup>2</sup>/年、中国常熟)
- ・アセトニトリルの製造設備新設  
(12/4~14/1、1.1万トン/年、韓国(東西石油  
化学株))
- ・高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ™フォー  
ム」の製造設備能力増強  
(12/4~14/3、現生産能力の約1.8倍、境)
- ・再生セルロース繊維「ベンベルグ™」の製造設備  
増設(13/4~14/4、延岡)
- ・溶液重合法SBRの製造設備第2系列増設  
(13/4~15年前半、5万トン/年、シンガポール)



## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・汎用系事業

#### <モノマー系事業>

アクリロニトリルの市況が低水準で推移したことや原燃料価格高騰の影響を受けたものの、円安の効果に加え、スチレンモノマーの市況が改善したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

#### <ポリマー系事業>

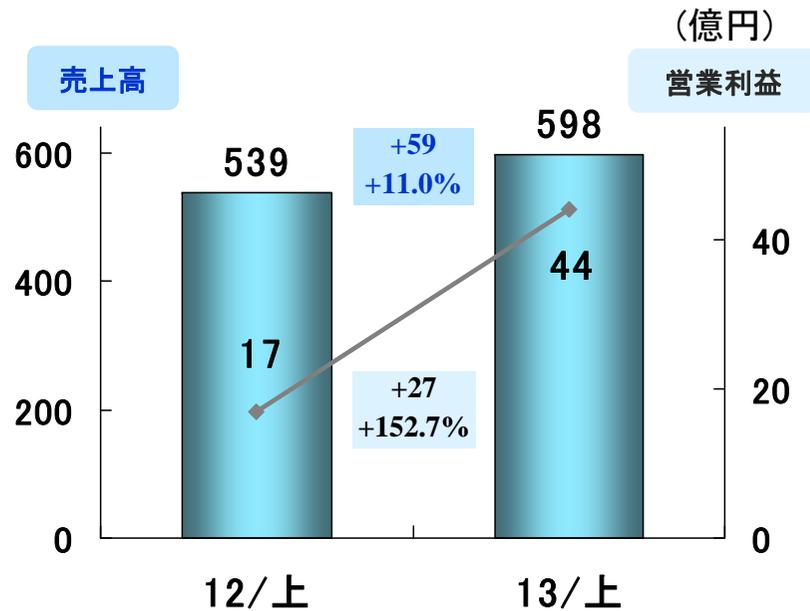
ポリエチレンなどが原燃料価格高騰の影響を受けたが、円安の効果に加え、エンジニアリング樹脂や省燃費タイヤ向け合成ゴムの販売が堅調に推移したことから、前年同期比増収、増益となった。

### ・高付加価値系事業

イオン交換膜を中心とした円安の効果に加え、添加剤事業やコーティング事業などの販売が堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・シンガポールにおける省燃費タイヤ向け溶液重合法スチレンブタジエンゴム(S-SBR)の新工場が商業運転を開始。(4月)
- ・中国におけるポリアセタール製造・販売合弁会社のデュポン持分全株式を譲り受けることを決定。(6月)
- ・三菱化学株との水島エチレンセンター集約検討において2016年春の1基化(三菱設備に集約)などの前提で合意。(8月)
- ・中国におけるポリカーボネートジオール(PCD)「デュラノール™」の生産設備新設を決定。(8月)



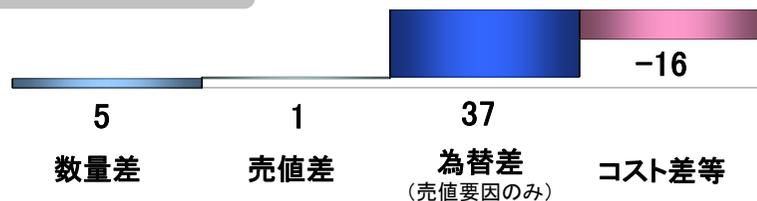
## <概況>

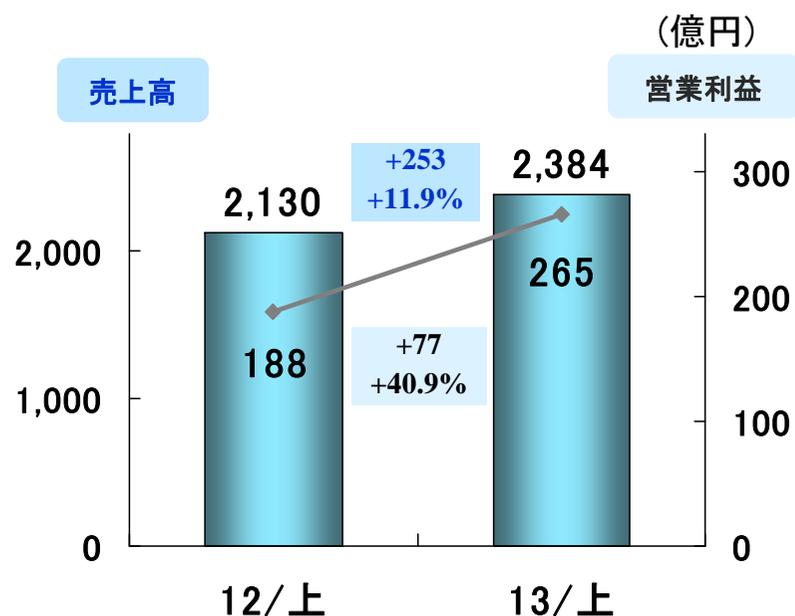
各製品において原燃料価格高騰の影響を受けたが、円安の効果に加え、人工皮革「ラムース™」のカーインテリア向けなどの不織布やポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」の販売量が増加し、再生セルロース繊維「ベンベルグ™」の販売も堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析





## 事業別増減分析

(億円)

	12年度上期		13年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	1,614	148	1,810	215	195	67
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	288	11	321	16	33	4
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	216	26	245	30	29	4
その他住宅周辺事業等	12	3	8	5	▲4	1
合計	2,130	188	2,384	265	253	77

## <概況>

### ・建築請負部門

- ・戸建住宅「ヘーベルハウス<sup>TM</sup>」や集合住宅「ヘーベルメゾン<sup>TM</sup>」の引渡戸数が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。
- ・建築請負事業の受注高は、消費税増税前の駆け込み需要が発生したことなどから、大幅に受注を伸ばし、前年同期比21.4%の増となった。

### ・不動産部門、リフォーム部門等

不動産事業が賃貸管理事業を中心に順調に推移したことや、リフォーム事業で大型改築・改装工事などの受注が好調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・単世帯で75坪以上となる「邸宅」スペックの3階建て住宅「ヘーベルハウス<sup>TM</sup> FREX RESIDENCE」を発売。(4月)
- ・家族のくらしの変化を踏まえた“イマドキ親子の二世帯住宅”「ヘーベルハウス<sup>TM</sup> 都市の実家」を発売。(8月)

# 住宅(1)

## 1. 売上高\*1、受注高の状況

(単位: 億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他	関係会社等	連結計	受注残
09	上期	1,546 (▲1.6%)	1,158 (▲10.5%)	52 (▲12.6%)	8	358 (4.4%)	1,577 (▲7.4%)	3,213
	下期	1,523 (13.7%)	1,665 (▲6.4%)	269 (12.4%)	11	375 (1.7%)	2,320 (▲3.2%)	3,071
	通期	3,069 (5.4%)	2,823 (▲8.1%)	321 (7.4%)	19	734 (3.0%)	3,897 (▲4.9%)	
10	上期	1,817 (17.6%)	1,255 (8.3%)	94 (79.8%)	11	375 (4.8%)	1,735 (10.0%)	3,634
	下期	1,728 (13.4%)	1,766 (6.1%)	184 (▲31.7%)	15	392 (4.5%)	2,357 (1.6%)	3,595
	通期	3,545 (15.5%)	3,021 (7.0%)	278 (▲13.6%)	25	768 (4.6%)	4,092 (5.0%)	
11	上期	1,894 (4.2%)	1,459 (16.3%)	119 (26.5%)	15	406 (8.3%)	2,000 (15.2%)	4,030
	下期	1,825 (5.6%)	1,937 (9.7%)	118 (▲35.7%)		465 (14.2%)	2,520 (6.9%)	3,918
	通期	3,719 (4.9%)	3,396 (12.4%)	237 (▲14.7%)		887 (11.8%)	4,520 (10.4%)	

		請負受注高	建築請負 部門売上高	不動産 部門売上高				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
12	上期	2,075 (9.5%)	1,614	44	233	11	288	216	12	2,130 (6.5%)	4,415
	下期	2,049 (12.3%)	2,059	162	245	11	419	247	7	2,731 (8.4%)	4,446
	通期	4,124 (10.9%)	3,673	206	478	22	706	463	19	4,862 (7.6%)	
13	上期	2,519 (21.4%)	1,810 (12.1%)	45	262	14	321	245	8	2,384 (11.9%)	5,199
	下予	1,921 (▲6.2%)	2,116 (2.7%)	235	278	11	524	290	7	2,936 (7.5%)	5,056
	通期見通し	4,440 (7.7%)	3,925 (6.9%)	280	540	25	845	535	15	5,320 (9.4%)	

\*1 2012年度より「建築請負部門」、「不動産部門」、「リフォーム部門」の区分にて表示。従来の方譲事業売上高は、建築請負部門と不動産部門に分けて算入。

## 住宅(2)

### 2. 2013年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	1,110	13.7%	3,682	15.6%	1,316	8.0%	4,220	-0.0%
	中層	363	1.7%	1,345	-2.2%	597	30.5%	2,292	23.0%
	小計	1,473	10.5%	5,027	10.2%	1,913	14.2%	6,512	7.0%
集 合 系	低層	97	17.9%	763	14.7%	217	48.4%	1,675	39.5%
	中層	195	20.5%	1,446	11.1%	389	53.7%	2,880	46.6%
	小計	293	19.6%	2,209	12.3%	606	51.8%	4,555	43.9%
建築請負事業合計		1,766	11.9%	7,236	10.8%	2,519	21.4%	11,067	19.6%
その他*1		44	21.3%	21	61.5%	-	-	-	-
建築請負部門合計		1,810	12.1%	7,257	10.9%	2,519	21.4%	11,067	19.6%

\*1 一部分譲事業(「街かどヘーベルハウス™」分譲、売建分譲)及び損害保険手数料収入等。

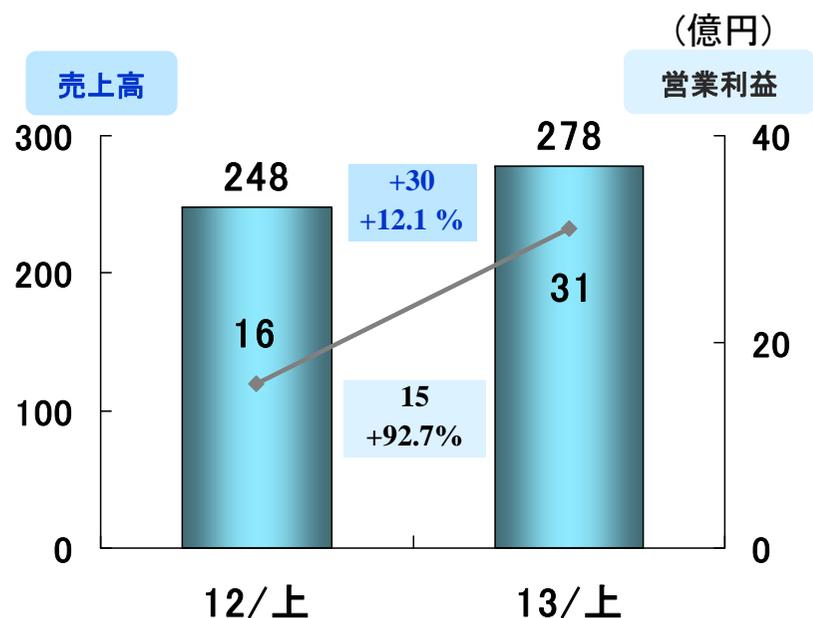
# 住宅(3)

## 3. 2013年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,255	4.5%	7,585	7.0%	2,389	0.9%	7,820	-2.9%
	中層	860	5.7%	3,765	17.1%	1,072	13.9%	4,240	10.4%
	小計	3,115	4.8%	11,350	10.1%	3,461	4.6%	12,060	1.4%
集 合 系	低層	275	23.6%	2,170	21.1%	350	18.6%	2,730	15.7%
	中層	440	9.5%	3,410	5.1%	629	20.7%	4,620	17.3%
	小計	715	14.5%	5,580	10.8%	979	20.0%	7,350	16.7%
建築請負事業合計		3,830	6.5%	16,930	10.4%	4,440	7.7%	19,410	6.7%
その他*1		95	23.1%	40	17.6%	-	-	-	-
建築請負部門合計		3,925	6.9%	16,970	10.4%	4,440	7.7%	19,410	6.7%

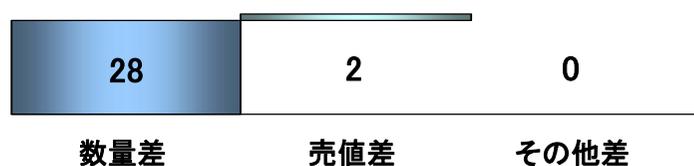
\*1 一部分譲事業(「街かどヘーベルハウス™」分譲、売建分譲)及び損害保険手数料収入等。



## <概況>

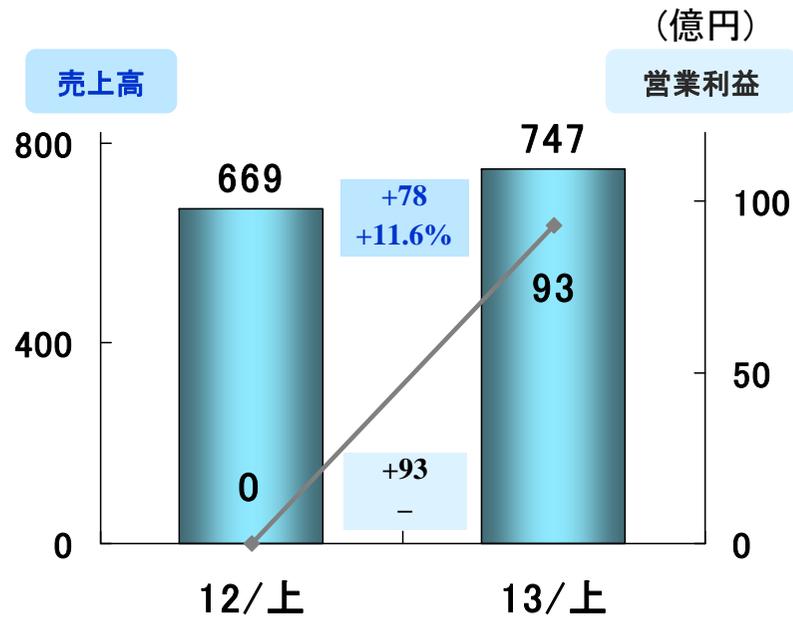
軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル<sup>TM</sup>」の販売量が増加したことや、中小型パイル工法「イーゼット<sup>TM</sup>」・「ATTコラム<sup>TM</sup>」で新規用途の開拓などにより受注が拡大した。また、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ<sup>TM</sup>フォーム」や構造資材事業で販売が堅調であったことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### 売上高増減分析

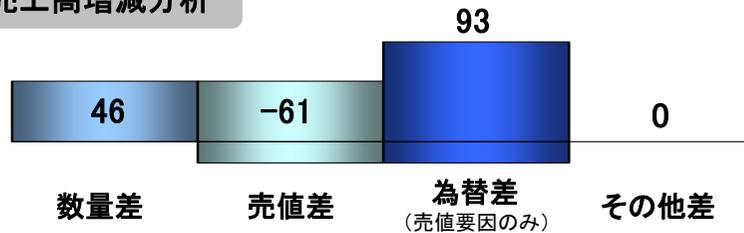


### 営業利益増減分析

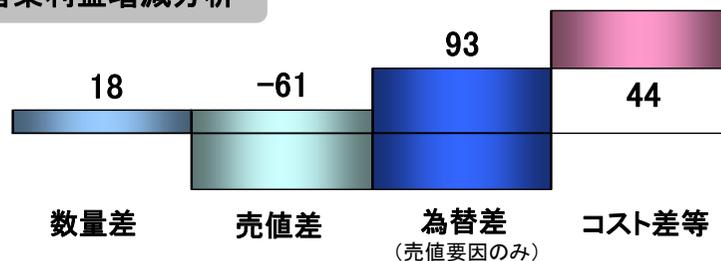




売上高増減分析



営業利益増減分析



## <概況>

### ・電子部品系事業

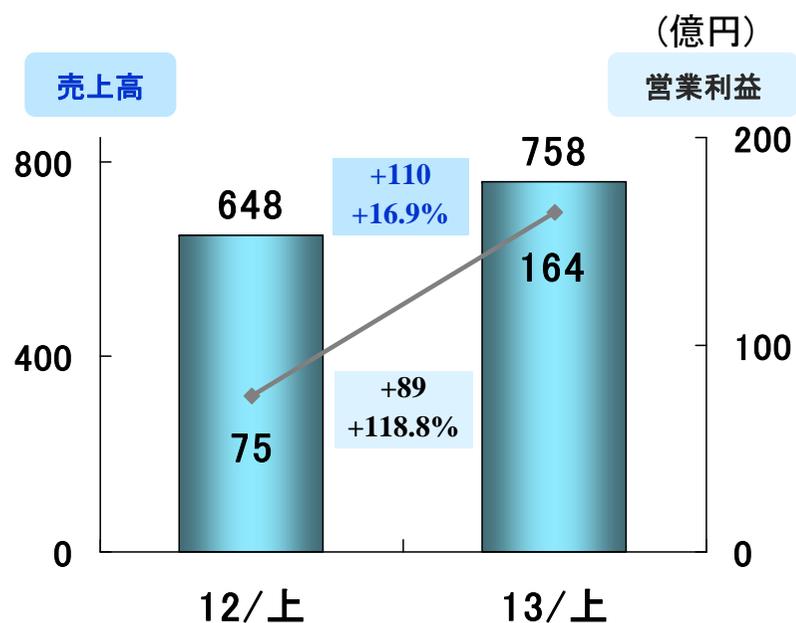
各製品において販売価格下落の影響を受けたが、円安の効果に加え、スマートフォンなど携帯端末向けで電子コンパスや磁気センサなどの販売量が増加したことなどから前年同期比増収、増益となった。

### ・電子材料系事業

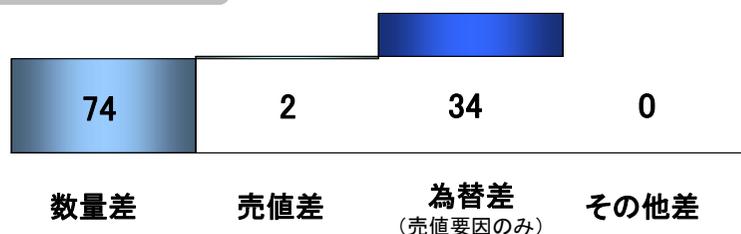
円安の効果に加え、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア™」をはじめとした各製品における高機能領域の販売が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・1.2mm角の世界最小サイズを実現した携帯機器向け3軸電子コンパス新製品発売。(10月)



売上高増減分析



営業利益増減分析



## <概況>

### ・医薬事業

販管費が増加したものの、骨粗鬆症治療剤「テリボン™」や血液凝固阻止剤「リコモジュリン™」を中心に販売量が増加したことから前年同期比増収、増益となった。

### ・医療事業

血液浄化事業などにおける円安の効果に加え、ウイルス除去フィルター「プラノバ™」の販売量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・マイコプラズマ感染の診断補助のための迅速診断キット「リボテスト™ マイコプラズマ」を発売(8月)
- ・トロンボモジュリン製剤「リコモジュリン™ 点滴静注用 12800」(一般名:トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え))について、日本国内におけるコ・プロモーション(共同販促)契約をファイザー(株)と締結(9月)
- ・英国Vernalis社と関節リウマチを含む自己免疫疾患に対する創薬に関する共同研究契約を締結(10月)

# 医薬・医療／売上高内訳

(億円)

		12年度		13年度	
		上期	年間	上期	年間見込み
医薬事業	国内医薬	342	708	408	808
	その他	23	49	33	57
	計	365	757	441	865
医療事業		283	578	317	635
医薬・医療 計		648	1,335	758	1,500

## <主要医薬品の国内売上高>

	12年度		13年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
テリボン™	73	170	128	262
フリバス™	70	142	70	139
リコモジュリン™	43	94	59	119
エルシトニン™	53	100	43	80
ブレディニン™	31	60	32	61

## 1. 主要医薬品の説明

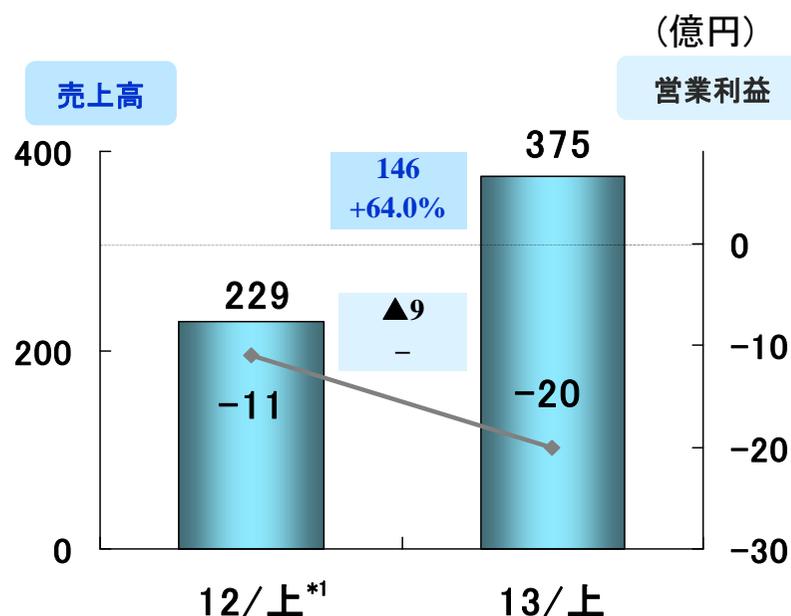
	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン™	テリパラチド酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
フリバス™	ナフトピジル	$\alpha$ 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
リコモジュリン™	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
エルシトニン™注 20S エルシトニン™注 20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン™	ミゾリピン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、ルー プス腎炎	錠剤

## 2. 研究開発の状況

		開発コード・剤型 (一般名)	区分	薬効・分類	適応症	自社/導入	備考
国内	フェーズⅢの品目	AK-156注 (ゾレドロン酸水和物)	新効能・新用量 医薬品	骨吸収抑制剤 (ビスフォスフォネート)	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
		AK-160注	新成分新薬	細菌由来の コラゲナーゼ製剤	デュピュイトラン 拘縮	導入	
	フェーズⅡの品目	AT-877錠 (ファスジル塩酸塩水和物)	適応拡大 剤型追加	ローキナーゼ阻害剤	肺高血圧症	自社	
		HC-58注 (エルカトニン)	適応拡大	カルシトニン製剤	肩手症候群	自社	
海外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新成分新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
	フェーズⅡの品目	AK106	新成分新薬	抗炎症剤	関節リウマチ	自社	

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科領域や泌尿器領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。



## <概況>

着用型自動除細動器「LifeVest(ライフベスト)™」の業績が順調に拡大し、医療機関向け除細動器なども堅調に推移したが、営業活動強化に伴う販管費が増加した。また、連結対象期間の差異による影響などから、増収、減益となった。

## <トピックス>

着用型自動除細動器「LifeVest(ライフベスト)™」の日本国内での製造販売承認を取得。(7月)

### <参考:クリティカルケアセグメント業績推移>

(億円)

	12年度			13年度		
	上期*1	下期	(11ヵ月)	上期	下期 予想	年間 予想
売上高(連結)	229	293	521	375	405	780
事業利益*2	41	32	73	46	46	92
のれん償却額	-23	-30	-53	-35	-35	-70
無形固定資産償却額等	-29	-27	-57	-31	-26	-58
償却額合計*2	-52	-58	-110	-66	-61	-127
営業利益(連結)	-11	-26	-37	-20	-15	-35

\*1 2012年5月-9月の5ヶ月間の業績

\*2 2012年度第3四半期まで、当社による買収前に発生していたZOLL Medical社の無形固定資産償却費用を「償却額合計」に含めて表示していたが、2012年度第4四半期より同費用は「事業利益」より差し引くこととし、「償却額合計」からは除いている。これに伴い、過去に遡って2012年度分の表示を変更している。(尚、該当は「無形固定資産償却額等」のみで、「のれん償却額」には影響はない。)

## 業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。